

外と内とを分けずに発信すると きっと“同志”が見つかります



▶ Profile

あめみや かずひろ 1960年神奈川県生まれ。83年東京造形大学卒業後、日本テキサス・インツルメンツ(株)入社。工業デザイナーとして12年勤務したのち、企業コミュニケーション、PRを担当。96年、インテルジャパンに転じ、98年に独立。99年、企業コミュニケーションをサポートするクロスマディア・コミュニケーションズを設立。同社は年商5000万円、従業員8名、本社・東京都渋谷区。<http://www.crossmedia.co.jp/>

クロスマディア・コミュニケーションズ(株)

社長 雨宮 和弘

経営者がブログを書くことのメリットは、二年近く続けてきた私の実感として、大きく分けて三つあると思っています。

第一に社内コミュニケーションに有効だということ。小さな会社では全員の思いを一つにすることが何より重要です。私も社員と話をする機会は頻繁に設けていますが、そこで私が一から十まで話し出せば、「また社長の語りの時間か」となるでしょう(笑)。そうした場では、私はできるだけファードバックと申しますが、話を聞く側に回りたい。

ウェブを活用した企業広報やコミュニケーション、人材育成支援が当社のメイン事業ですから、社員は当然、情報共有のためのシステム化に精通しています。私がブログをアップすると、それを全員に同報メールで知らせるシステムを社員が組んでくれていますので、皆、アップとほぼ同時に目を通している。私の考え方やそう考へるに至った背景を、ある程度、オートマチックに知らせることはできていると思います。

♪ 同志を探すフィルター

「内部向きならインターネット

日本実業出版社 NIPPON JIYUITSU PUBLISHING

経営者会報ブログ 経営者が自ら発信する「雑誌連動型ブログ」

CROSSMEDIA communications クロスマディア・コミュニケーションズ株式会社 代表取締役 雨宮 和弘 Kazuhiro Amano

来るべき「コミュニケーション・プロフェッショナルの時代」を拓く「企業コミュニケーション」養成ブログ

訪問者数: 0.300.999 会員No.: 000025 公開日: 2006年3月24日 連載回数: 311回 文字サイズ: 小字 × 横幅 × 大字 ×

経営者会報ブログ 会社概要 主力商品・サービス 個人プロフィール アクセス・連絡先 リンク集

ログインへ ブログトップへ 組織へ人事へ 新入社員の「質」が低下している?

このカテゴリー内の <前の記事へ 2008年03月05日 (水) 更新

新入社員の「質」が低下している?

本日のニュース報道では、「新入社員の『質』、5年前より低下―企業の生産性が悪くなる理由」(産経新聞)などがあつた。

日本生命保険のアンケートによると、質の低下理由(複数回答)は、「コミュニケーション能力・協調性の不足」が最も多く、「向上心・積極性の不足」「忍耐力の不足」の順だったという。

このニュースを受けてか、同じような着眼点の「コラム」を設けていた新聞もある。

そこには、「2対1の法則」と言うように、2割の優秀な社員が残ざる大半を稼ぐということはかられてはいるが、問題は他の8割の「普通」の社員の質が落ちていることが生産性から見て問題」と書いていた。

また、少し前のが2年ほど前にある人材教育系の企業のサポートで企業の人材専門担当者が50人ほど集まる会合に出席したときも、その場で行ったアンケートで「今必要な人材」を聞いたところ、圧倒的に「コミュニケーション能力」の重要度が高かった。

↑雨宮社長のブログ <http://crossmedia.keikai.topblog.jp/>

ありますが、トップが内外とで内容を変えて情報を出す意味は、ほとんどなくなりました。この一〇年で仕事のプロセスは複雑化し、業種業界を問わずに仕事の進め方も激変している。一つのプロジェクトで成果を上げるには、立場の違う多くの人たちの協力が不可欠になっています。当然、相互理解が重要なことがありますし、同じ考え方をもつ人と一緒に仕事ができればなおいででしょう。私がブログを続けているのも、今後、来て欲しい人材を含めて、同じ考え方を持つ「同志」と出会いたいからです。

実際、ブログに限らず、このところ講演させていただくことも多くなったためか、「同志」といえる方との出会いが増えました。本業でも当社の特徴をよく理解している方からのご相談が増えました。私自身はまだまだその域にあります。これが私の考へる二つめのメリットです。

そして三つめは、メリットといふより情報発信のあり方の話でもこそ、よい情報を発信する人に時代になつたのだと思います。